

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和5年11月21日(2023.11.21)

【国際公開番号】WO2023/119577

【出願番号】特願2022-573526(P2022-573526)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 5 0 / 1 0 (2 0 1 2 . 0 1)

【 F I 】

G 0 6 Q 5 0 / 1 0

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年11月29日(2022.11.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

対象ユーザの配偶者、当該対象ユーザの子ども、または、当該対象ユーザの親の存否を示す存否情報を取得する存否特定手段と、

前記対象ユーザおよび1または複数の家族ユーザを含む世帯を示す世帯情報を取得する世帯特定手段と、

前記対象ユーザと前記家族ユーザとの関係性の種類を示す関係情報を取得する関係特定手段と、

前記取得された関係情報に基づいて、前記世帯情報が示す前記世帯に含まれる家族ユーザから、前記配偶者、前記子ども、および前記親のうち前記存否情報が存在を示す家族ユーザを特定する家族特定手段と、

存在が推定された前記対象ユーザの前記配偶者、前記子ども、または前記親のうち、対応する家族ユーザが特定されなかった前記配偶者、前記子ども、または、前記親を、前記世帯に属する新たな関連ユーザとして、前記関連ユーザと前記対象ユーザとの関係性の種類を示す関係情報に関連付けて記憶部に記憶させるユーザ関係記録手段と、

30

を含み、

前記存否特定手段は、ユーザに関する予め定められた入力パラメータの値を含む学習データにより学習された機械学習モデルに前記対象ユーザに関する前記入力パラメータの値を入力した際の出力に基づいて、前記対象ユーザの配偶者、当該対象ユーザの子ども、または、当該対象ユーザの親の存否を推定し、推定結果を示す前記存否情報を取得する、

情報処理システム。

【請求項2】

40

請求項1に記載の情報処理システムにおいて、

前記世帯特定手段は、ユーザデータベースに登録された複数のユーザから、前記対象ユーザを含む前記世帯に含まれ当該対象ユーザと同居する1または複数の家族ユーザを特定する、

情報処理システム。

【請求項3】

請求項1または2に記載の情報処理システムにおいて、

前記機械学習モデルは、それぞれがユーザに関する1または複数の入力パラメータに基づいて前記対象ユーザの配偶者、当該対象ユーザの子ども、または、当該対象ユーザの親が存在するか否かに関するスコアを出力する予め定められた複数の関数と、前記複数の関

50

数の出力および学習により決定される前記複数の関数の重みに基づいて、前記対象ユーザの配偶者、当該対象ユーザの子ども、または、当該対象ユーザの親の存否を推定し、推定結果を示す前記存否情報を決定する決定部とを含む、

情報処理システム。

【請求項 4】

請求項 1 から 3 のいずれかに記載の情報処理システムにおいて、

前記対象ユーザに関する情報に基づいて、前記対象ユーザにおいて存在が推定された前記配偶者、前記子ども、または前記親のうち、対応する家族ユーザが特定されなかった前記配偶者、前記子ども、または、前記親の年齢を推定する年齢推定手段をさらに含む、

情報処理システム。

10

【請求項 5】

請求項 1 から 4 のいずれかに記載の情報処理システムにおいて、

前記関係特定手段は、名字、IPアドレス、住所、年齢差、および性別のうちの少なくとも 1 つに基づいて、前記関係情報を取得し、

前記家族特定手段は、前記対象ユーザと前記家族ユーザのそれぞれとの取得された関係性の種類に基づいて、前記配偶者、前記子ども、および前記親のうち前記存否情報が存在を示す前記配偶者、前記子ども、または、前記親に対応する家族ユーザを特定する、

情報処理システム。

【請求項 6】

存否特定手段が、対象ユーザの配偶者、当該対象ユーザの子ども、または、当該対象ユーザの親の存否を示す存否情報を取得するステップと、

20

世帯特定手段が、前記対象ユーザおよび 1 または複数の家族ユーザを含む世帯を示す世帯情報を取得するステップと、

関係特定手段が、前記対象ユーザと前記家族ユーザとの関係性の種類を示す関係情報を取得するステップと、

家族特定手段が、前記取得された関係情報に基づいて、前記世帯情報が示す前記世帯に含まれる家族ユーザから、前記配偶者、前記子ども、および前記親のうち前記存否情報が存在を示す家族ユーザを特定するステップと、

ユーザ関係記録手段が、存在が推定された前記対象ユーザの前記配偶者、前記子ども、または前記親のうち、対応する家族ユーザが特定されなかった前記配偶者、前記子ども、または、前記親を、前記世帯に属する新たな関連ユーザとして、前記関連ユーザと前記対象ユーザとの関係性の種類を示す関係情報に関連付けて記憶部に記憶させるステップと、

30

を含み、

前記存否特定手段が存否情報を取得するステップでは、ユーザに関する予め定められた入力パラメータの値を含む学習データにより学習された機械学習モデルに前記対象ユーザに関する前記入力パラメータの値を入力した際の出力に基づいて、前記対象ユーザの配偶者、当該対象ユーザの子ども、または、当該対象ユーザの親の存否を推定し、推定結果を示す前記存否情報を取得する、

情報処理方法。

【請求項 7】

40

対象ユーザの配偶者、当該対象ユーザの子ども、または、当該対象ユーザの親の存否を示す存否情報を取得する存否特定手段、

前記対象ユーザおよび 1 または複数の家族ユーザを含む世帯を示す世帯情報を取得する世帯特定手段、

前記対象ユーザと前記家族ユーザとの関係性の種類を示す関係情報を取得するユーザ関係特定手段、

前記取得された関係情報に基づいて、前記世帯情報が示す前記世帯に含まれる家族ユーザから、前記配偶者、前記子ども、および前記親のうち前記存否情報が存在を示す家族ユーザを特定する家族特定手段、および、

存在が推定された前記対象ユーザの前記配偶者、前記子ども、または前記親のうち、対応

50

する家族ユーザが特定されなかった前記配偶者、前記子ども、または、前記親を、前記世帯に属する新たな関連ユーザとして、前記関連ユーザと前記対象ユーザとの関係性の種類を示す関係情報に関連付けて記憶部に記憶させるユーザ関係記録手段、

としてコンピュータを機能させ、

前記存否特定手段は、ユーザに関する予め定められた入力パラメータの値を含む学習データにより学習された機械学習モデルに前記対象ユーザに関する前記入力パラメータの値を入力した際の出力に基づいて、前記対象ユーザの配偶者、当該対象ユーザの子ども、または、当該対象ユーザの親の存否を推定し、推定結果を示す前記存否情報を取得する、

プログラム。

10

20

30

40

50